

選挙の熱い
さがるしこ
う



日本共産党北区議会議員
さがるしこ
区政レポート
2012.9.28.No.1087.

ご相談はお気軽に
TEL とも **3905-0970**
FAX

さがるしこ事務所
赤羽北3-23-17
(バス停「赤羽北3丁目」、メガシティ近く)

日本共産党議員団
区役所内 3908-7144
<http://www.kitanet.ne.jp/kyoukita/>



まずに、くらしの声を国会に 区内を駆けめぐる池内さおりさん(9/22)

- 民主党代表選、自民党総裁選の報道は、またまたテレビショーのようでした。終わってみれば一の月読カ感。しかし、有権者、国民は冷静です。マスコミのインタビューにも、「これでは変わらない」と、きびしい声。
 - こうした中、9/22は池内さん、そねさん、9名の区議団は、共産党を応援する女性たちと、区内をデッキカーで走りました。「私も、金曜日には何度も国会に行ってます。危険な原発はゼロに。これが若者や子育て世代の切実な声です。」と、池内さんのよびかけが、びびきわたります。「じいっしょに、政治を変えましょう」池内さんのまずな思いがあふれて、心強い。
- 「領土問題では、共産党がいちばん、スジと通っていて、ブレがないですね」という声援も届きました。



●裏面は「そねはじめレポート」です。



これは、江戸時代の 天文観測器具の ひとつ

- 映画「天地明察」の解説より。
- ことしは、5月に金環日食、8月には金星食などの自然現象を体感した

天文ゴールデンと いわれています。

400年前、暦が2日間分もズれていると、大騒動に。虫の音と秋の夜空...空を見あげてみませんか。

東北社会保険病院のこと 先週のポト記事を見て、 ご意向もよせられています。

- 9/18(火)の健康福祉委員会では、現在、病院運営を委託されている協会、地域医療振興協会が、この病院の土地と建物を国から買いとって、ひきつぎこの病院運営をしてゆきたい—ということが報告されました。現在は、公設民営ですが、公益法人の協会が買いとるといふことになれば、民設民営となります。
- 私は、9/25の決算委員会と、これまでの永年の経過とふまえ、新たな事態について北区も区民に説明すべきではないかと求めました。

桐ヶ丘建替え

現在、都の環境アセスの手続きは公聴会(10/3)へ。北区の手続きは、公園や区道、まわりのルールについて、区民からの意見と募集中です。

都の公聴会

10/3(水)午後1時半~
赤羽西口、赤羽文化センター
(ビオの3階)

北区への意見 10/3×切り

TEL 114-8508
北区まわり推進課まで



日本共産党・前都議会議員

そねはじめレポート

2012年 9 月 26 日発行 第 57 号

そねはじめ事務所

114-0032

北区中十条2-11-6

Tel: 3907-1135

Fax: 3906-3225

都民のくらし無視するな!

日本共産党都議団 大島都議代表質問

深刻な保険料負担・若者雇用不安の解決を!

■知事が触れなかったくらしこそ都民の要望

9月25日夜、都議会代表質問で、共産党都議団の大島よしえ議員が質問に立ちました。知事の所信表明で、都民の暮らしに一言も触れなかったことを批判し、高齢者の医療・介護保険のトリプル値上げが、とりわけ年収百万円に満たない4分の1の高齢者にのしかかっていることを訴え、負担軽減と疾病予防、シルバーパスの値下げな

代表質問に立つ大島よしえ都議



どを求めました。

知事は「相変わらず古臭い共産党のバラマキ主張」と誹謗しながら、国際競争を勝ち抜くには高齢者対策は後回しという露骨な発言に終始しました。

■若者雇用で「こくつぶし」発言はかげひそめ

大島都議は、東京の若者の失業率が7・5%、半数が非正規で、その8割が年収150万円以下の実態を紹介し、財界のシンクタンクさえ将来を憂えるレポートを出しており、都の対策強化を訴えました。これには、以前「二トはごく潰し」と発言した石原知事も「有意な若者の力を生かす」努力を表明しました。

■被害想定見直しより、当面の対策優先

都の地震被害想定は、甘さを指摘した大島議員は、対策の具体化とともに、地震時の強風の火災対策や、湾岸石油タンク被害対策など被害想定見直しを要望。

被害想定見直しより被害防止対策が優先」と答弁し、抜け落ちた問題の解決をあいまいにしました。

■補助81号線道路見直しを要求

都が「不燃化10年プロジェクト」で「延焼防止」を理由に、道路のないルートに都市計画道路を通す計画を持ち出した北区西ヶ原の補助81号線について、大島都議は、歴史ある無量寺や墓地をどかすのは無茶で、延焼防止ならすぐそばの平行道路でも可能と指摘しました。

都は、外語大跡の公園に接している現状に無知なのか「その道路は幅が狭く延焼防止できない」と実態無視の答弁でした。

大島都議は、大きな道路で延焼を防いでも内側の広い面積が丸焼けになる危険があり、決め手は個別建物の耐震補強と不燃化だとして、個別補助の拡充を訴えました。

桐ヶ丘団地建て替えで15人が意見陳述

★10月3日1時半～・5時～ビビオ文化センターで★

都内最大の都営桐ヶ丘団地の後期建て替え事業について、都の環境アセスメントについての都民の意見を聴く会（公聴会）が上記の日程で行われ、さがらとしこ区議、そねはじめ前都議、団地内外の居住者など、15人の公述人が、小学校跡地に他の2倍の高層住宅をつめこむ計画や、団地中央に西が丘から貫通する自動車道路など重要な環境問題に意見を述べます。



写真は桐ヶ丘団地入口付近